Cisco IP Phone コンソール ケーブルをカスタマ イズする方法

内容

<u>概要</u>

<u>背景説明</u> <u>コンソールポートのタイプ</u> <u>コンソールケーブルの作成方法</u> <u>USBコンソールポートケーブル</u> <u>6ピンauxコンソールポートケーブル</u> <u>コンソールポートケーブルの使用手順</u> <u>関連するシスコ サポート コミュニティ ディスカッション</u>

概要

このドキュメントでは、コンソール ポートから直接電話ログを収集するための Cisco IP Phone コンソール ケーブルを特注する方法について説明します。

背景説明

電話機のデバッグログは、次の3つの方法で収集されます。

- •Webアクセスからのコンソールログ
- セキュアシェル(SSH)アクセスによるデバッグモード
- •電話機のコンソールポート

IP経由で電話機に到達できる場合は、方法1と2のみを使用します。WebアクセスまたはSSHアク セスは、ネットワークセキュリティ(ファイアウォールポリシーなど)のために使用できない場 合があります。

3番目の方法は、電話機のブートアップ時または電話機のIPに到達する前にログを収集する必要が あるトラブルシューティングシナリオで役立ちます。

- •電話機のDHCP問題のトラブルシューティング
- VPNの問題
- •電話機の到達可能性またはセキュリティの問題。

このような状況では、コンソールケーブルが使用されます。

コンソールポートのタイプ

シスコの電話機では、モデルに応じて2種類のコンソールポートを使用できます。

•電話機モデル99XXおよび8961のUSBコンソールポート

・電話機モデル79XXおよび78XXの6ピンAUXポート

注:電話機モデル88XXには、USBポートとAUXポートの両方があります。

コンソールケーブルの作成方法

コンソールケーブルには、次の2種類があります。

- 1. USBコンソールポートケーブル
- 2. 6ピンAUXポートケーブル

USBコンソールポートケーブル

USBコンソールポートケーブルを作成するには、次の手順を実行する必要があります。

•次の図に示すように、2本のUSBシリアル(DB9)ケーブル:



•次の図に示すように、両側にメスポートDB9を持つシリアルケーブル1本



次の図に示すように、ケーブルを完成するには、3本のケーブルのシリアルポートを相互接続する 必要があります。



USBコンソールポートケーブルが電話機に接続されると、電話機にフラッシュメッセージが表示 されます。USBシリアルコンソールケーブルが検出されました。

6ピンauxコンソールポートケーブル

6ピンAUXポートケーブルを作成するには、次の手順を実行します。

•次の図に示すように、USBシリアル(DB9)ケーブル1本



• 次の図に示すように、6ピンRJ11ケーブル1本とDB9(メス)ポート1本



DB9ポートでは、各ポートの番号が詳細に記載されています。RJ11ポートの場合、クリップが下向きになっている間は、ケーブル番号が左側からカウントされます。

RJ11とDB9のケーブルを次の方法で撚り合わせます。

DB9 RJ11

- 0 0
- 3 4
- 5 3

この図は、RJ 11ポートとDB9メス型ポートの両方にパッチが適用されていることを示しています。



6ピンのauxポート制御ケーブルを次の図に示します。



コンソールポートケーブルの使用手順

- 1. 電話機のモデルに応じて、適切なコンソールケーブルを電話機のコンソールポートAUXまた はUSBに接続します。
- 2. USBコンソールポートの場合は、Call Managerの電話機の[Device]ページで、電話機の USBポートが有効になっていることを確認します。
- 3. コンピュータにケーブルを接続したら、デバイスマネージャに移動して、この接続の COMポート番号を確認します。

注: Device Managerでケーブルが検出されない場合は、USBシリアルケーブルのドライバ (ある場合)がインストールされていることを確認してください。

🚔 Device Manager	<u> </u>
File Action View Help	
 Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Virtual Miniport Adapter for Window Intel(R) Dual Band Wireless-AC 7260 Intel(R) Ethernet Connection I218-LM Ports (COM & LPT) Intel(R) Active Management Technology - SOL (COM3) 	<u>:</u> •
Processors	
Security Devices	
Sound, video and game controllers	Ξ
 System devices Universal Serial Bus controllers 	
	$\overline{\mathbf{v}}$

4. Windowsマシンで、ボーレート115200のPuTTyセッションを使用してシリアルポートにアクセスします。

5.最初に特定のデバッグを有効にするには、SSHアクセスを使用して電話デバッグモードで設定します。

🔀 PuTTY Configuration		? ×
Category: - Session Logging - Terminal Keyboard - Bell - Features - Window - Appearance	Basic options for your PuTTY se	ession
	Specify the destination you want to connect to Serial line COM5	o Speed <mark>115200</mark>
	Connection type: Raw Telnet Rlogin SSI	H 💿 Serial

次の図は、コンソール画面にログインするデバッグを示しています。

d ² COM5 - PuTTY	
2994: WRN 18:05:04.624182 JVM: Startup Module Loader cip.mmgr.dt:? - [Med	iaMgrSM]:
Unhandled Event, State = StateHandsetOffHook Event = EventSetSpeakerMode	
2995: NOT 18:05:04.664184 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:?
>ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	
2996: NOT 18:05:04.665787 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:? - <
-ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	
2997: NOT 18:05:04.667458 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:?
>ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	
2998: NOT 18:05:04.669038 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:? - <
-ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	
2999: WRN 18:05:06.358267 JVM: Startup Module Loader cip.mmgr.dt:? - [Med	iaMgrSM]:
Unhandled Event, State = StateOnHook Event = EventSetSpeakerModeOff	
3000: WRN 18:05:06.359889 JVM: Startup Module Loader cip.mmgr.dt:? - [Med	iaMgrSM]:
Unhandled Event, State = StateOnHook Event = EventEndcall	
3001: NOT 18:05:06.399467 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:?
>ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	
3002: NOT 18:05:06.401203 JVM: Startup Module Loader cip.cfg.ConfigManage	r:? - <
-ConfigManager PropertyChanged: device.callagent.callcount	